

岩手県感染症週報

平成17年第8週（2月21日～2月27日）

岩手県結核 感染症情報センター

第8週の概要

1類感染症
2類感染症
3類感染症

患者発生の報告はありませんでした。

4類感染症
盛岡地区で急性ウイルス性肝炎の患者が1例報告されました。患者は30代の男性で、E型肝炎ウイルスの感染です。

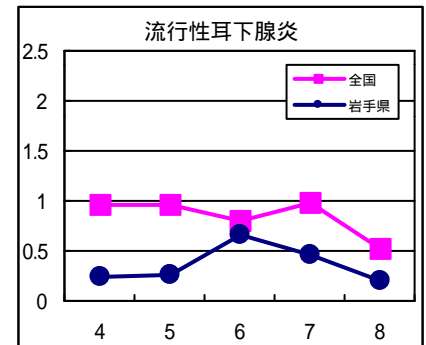
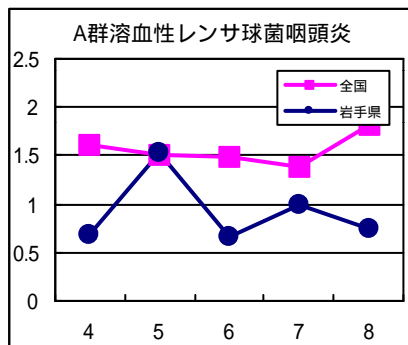
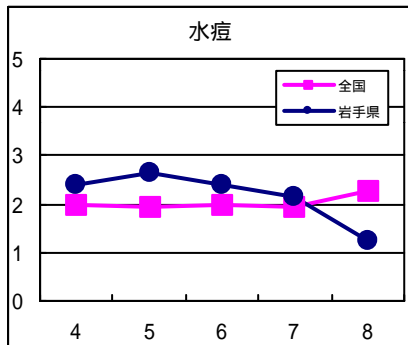
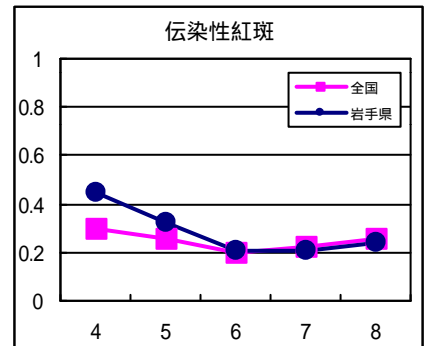
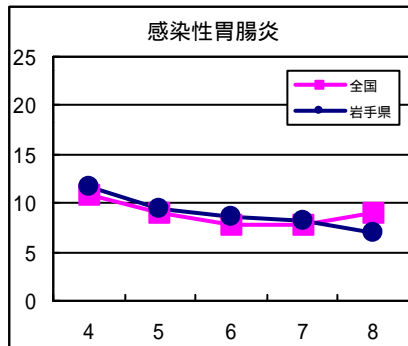
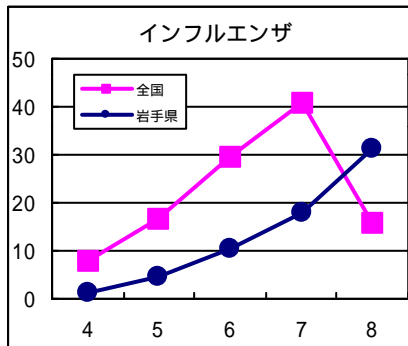
5類感染症（全数把握対象疾患）
患者発生の報告はありませんでした。

5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザの流行は前週よりさらに拡大し、患者数が大幅に増加しました。定点当たり患者数は31.3人となり、全ての地区で注意報値（同10.0人）を超えました。前々週から警報値（同30.0人）を超えていた水沢地区（同42.4人）に加え、この週は新たに一関（同39.1人）、北上（同37.8人）、盛岡（同34.2人）地区がそれぞれ警報値を超えました。県内では3月3日までに延べ65校で集団感染による学級閉鎖などの措置がとられました。さらに流行の拡大が懸念されるので、「できるだけ人混みを避ける」、「外出から帰宅した際のうがい、手洗いを励行する」等の予防対策を心がけましょう。また急な発熱、のどの痛み、関節痛などインフルエンザの感染が疑われる時には、早めに医療機関を受診することが大切です。
- ・感染性胃腸炎の患者数は北上地区でやや患者数が多いものの、1月以降徐々に減少しています。
- ・インフルエンザ、感染性胃腸炎以外の感染症は、患者数も減り、落ち着いた状況です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		4	5	6	7	8		
インフルエンザ	岩手県	1.45	4.52	10.39	17.9	31.26	↗	
	全国	7.94	16.46	29.73	40.79	15.9		
咽頭結膜熱	岩手県	0.11	0.11	0.05	0.05	0	→	
	全国	0.19	0.21	0.18	0.19	0.19		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.68	1.53	0.66	1	0.74	→	
	全国	1.61	1.5	1.49	1.39	1.81		
感染性胃腸炎	岩手県	11.61	9.37	8.55	8.24	7.03	→	
	全国	10.8	9.06	7.72	7.7	9.11		
水痘	岩手県	2.39	2.66	2.39	2.16	1.24	↘	
	全国	1.97	1.95	1.98	1.95	2.26		
手足口病	岩手県	0.11	0.13	0.13	0.03	0.08	→	
	全国	0.25	0.19	0.18	0.18	0.06		
伝染性紅斑	岩手県	0.45	0.32	0.21	0.21	0.24	→	
	全国	0.3	0.26	0.2	0.22	0.26		
突発性発疹	岩手県	0.37	0.39	0.84	0.39	0.53	→	
	全国	0.68	0.62	0.59	0.56	0.6		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0	0	0.01		
風疹	岩手県	0.03	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.04		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.13	0.13	0.03	0.13	0.03	→	
	全国	0.04	0.04	0.04	0.03	0.02		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0.01	0	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.24	0.26	0.66	0.47	0.21	↘	
	全国	0.96	0.96	0.8	0.98	0.53		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0.08	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04		
流行性角結膜炎	岩手県	0.33	1	0.25	0.92	0.42	↘	
	全国	0.62	0.63	0.62	0.71	0.89		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.03	0	0.01	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0	0.2	0.1	0.2	0.1	→	
	全国	0.21	0.23	0.19	0.26	0.18		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		岩手県						全国	
分類	疾病名	(週)					累計	8	累計
		4	5	6	7	8			
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	4
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	7	44
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	1
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	3
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	3	48
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	4	63
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	7
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	4
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	1	1	3	34
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	1	24
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	5
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	11	107
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	1	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	7
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	4
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	3	43
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	1	0	0	0	1	3	66
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	6
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	6
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	5
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	2	15
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

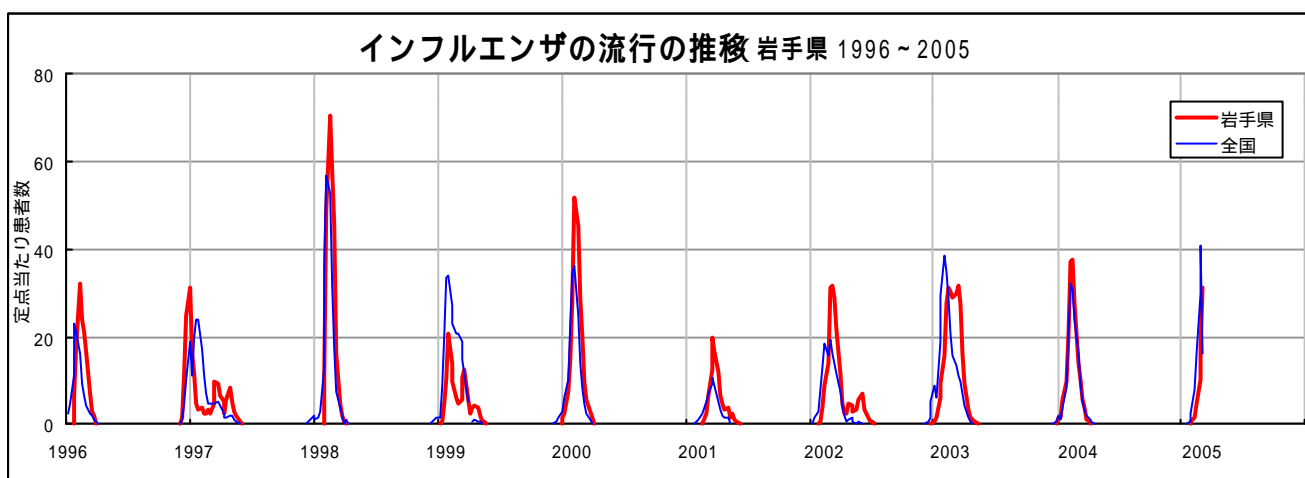
今注目の感染症

インフルエンザ

インフルエンザは各地で患者数が大きく増加し、本格的な流行期に入ったものと思われます。今シーズンは昨シーズンよりもおおよそ3週遅れの流行開始です。県環境保健研究センターの病原体検査では、Aソ連型、A香港型、B型の3種類のインフルエンザウイルスが分離されています。

学級閉鎖などの措置施設数の累計（2月17日まで）

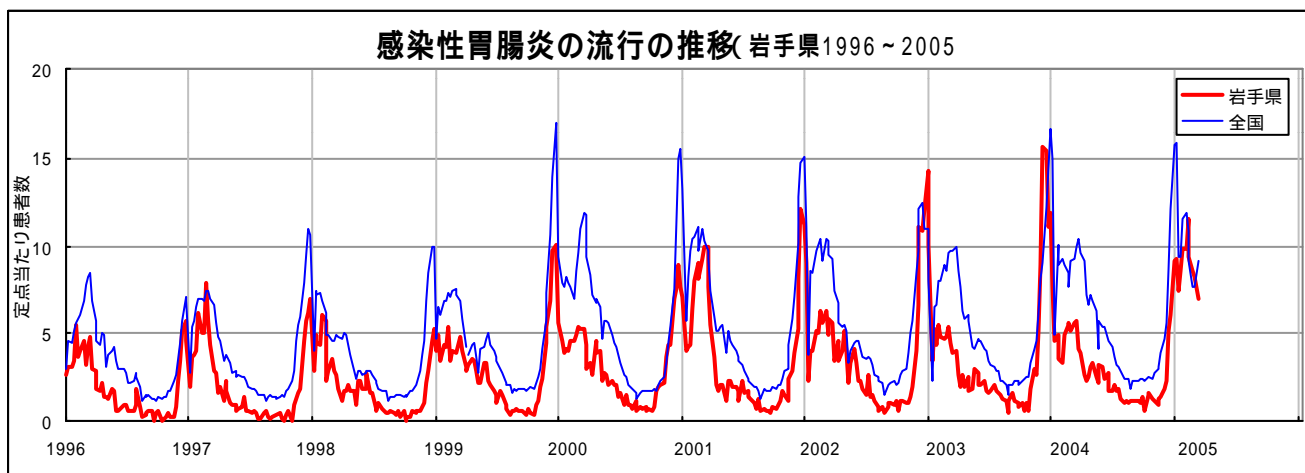
	岩手県	盛岡	花巻	北上	水沢	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸
施設数	65	17	1	0	11	15	1	7	7	4	2



ノロウイルスによる感染性胃腸炎

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、全国的にノロウイルスによる集団感染事例が問題となっていますが、感染症発生動向調査によると、今冬の患者発生状況はほぼ例年並みとなっています。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、症状が消失した後もウイルスが3～7日間ほど患者の便中に排出されるため、特に二次感染に注意が必要です。また、患者の吐物にも多量のウイルスが含まれているので、二次感染を防ぐため、汚物の処理時には100倍程度に薄めた塩素系漂白剤で消毒するなどの処置が必要であり、感染の防止にはなによりも十分な手洗いが大切です。



集団感染情報

インフルエンザ様疾患による学校等の閉鎖措置状況

2/25	盛岡市立東松園小学校	学年閉鎖	3 学年	2/25(4校時)～本日のみ
2/25	"	学級閉鎖	1 学年 1 学級	"
2/28	宮古市立山口小学校	学級閉鎖	1 学年 1 学級	2/28(3校時)～3/2
2/28	種市町立中野小学校	学年閉鎖	3 学年	2/28(5校時)～3/1
3/1	大東町立大原小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1(1校時)～3/2
2/28	遠野市立青笹小学校	学年閉鎖	4 学年	2/28(5校時)～3/2
2/28	久慈市立久慈小学校	学級閉鎖	2 学年 1 学級	2/28(5校時)～3/2
2/28	"	"	4 学年 2 学級	"
2/28	"	"	5 学年 1 学級	"
2/28	一戸町立奥中山小学校	学校閉鎖		2/28(5校時)～3/2
3/1	一関市立山目小学校	学級閉鎖	2 学年 1 学級	3/1～3/2
3/1	"	"	5 学年 1 学級	"
3/1	"	"	6 学年 2 学級	"
3/1	一関市立南小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1～3/2
3/1	江刺市立玉里小学校	学年閉鎖	2 学年	3/1～3/2
3/1	岩手町立沼宮内小学校	学校閉鎖		3/1(1校時)～3/2
3/1	紫波町立上平沢小学校	学年閉鎖	2 学年	3/1(1校時)～3/3
3/1	衣川村立衣里小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1～3/2
3/1	こばと幼稚園	学級閉鎖	5 歳児 1 学級	3/1～本日のみ
3/2	滝沢村立一本木小学校	学年閉鎖	2,4,5 学年	3/2～3/3
3/2	滝沢村立篠木小学校	学級閉鎖	5 学年 1 学級	3/1～本日のみ
3/1	大槌町立吉里吉里小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1(5校時)～3/2
3/2	学校法人太田学園岩手中央幼稚園	施設閉鎖		3/2～3/4
3/2	花泉町立金沢小学校	学年閉鎖	1, 2 学年	3/2～3/3
3/1	大東町立興田小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1(1校時)～3/2
3/2	金ヶ崎町立西幼稚園	施設閉鎖		3/2～3/3
3/2	山田町立織笠小学校	学校閉鎖		3/2～本日のみ
3/1	千厩町立千厩小学校	学年閉鎖	1 学年	3/1～3/2(両日共13:20以降)
3/2	衣川村立衣川小学校	学年閉鎖	6 学年	3/2(1校時)～3/3
3/3	花泉町立花泉小学校	学年閉鎖	1, 2 学年	3/3(1校時)～3/4
3/2	久慈市立小久慈小学校	学年閉鎖	6 学年	3/2(5校時)～本日のみ
3/2	玉山村立城内小学校	学校閉鎖		3/2(5校時)～3/3
3/2	藤沢町立新沼小学校	学年閉鎖	1 学年	3/2(1校時)～3/3
3/3	前沢町立白鳥小学校	学年閉鎖	3, 4 学年	3/3から3/4
3/3	宮古市立宮古西中学校	学級閉鎖	1 学年 1 学級	3/3(5校時)～本日のみ
3/1	(学)岩手キリスト教学園遠野聖光幼稚園	学校閉鎖		3/1～3/2
3/3	雫石町立雫石中学校	学年閉鎖	1 学年	3/3(5校時)～3/4

病原体検出情報

- ・インフルエンザ患者の咽頭拭い液からB型インフルエンザウイルスを7例分離検出しました。
- ・感染性胃腸炎患者の糞便からA群ロタウイルスを1例分離検出しました。
- ・無菌性髄膜炎患者の髄液からエンテロウイルス（型別不明）を1例分離検出しました。

医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関から以下の情報が寄せられました。

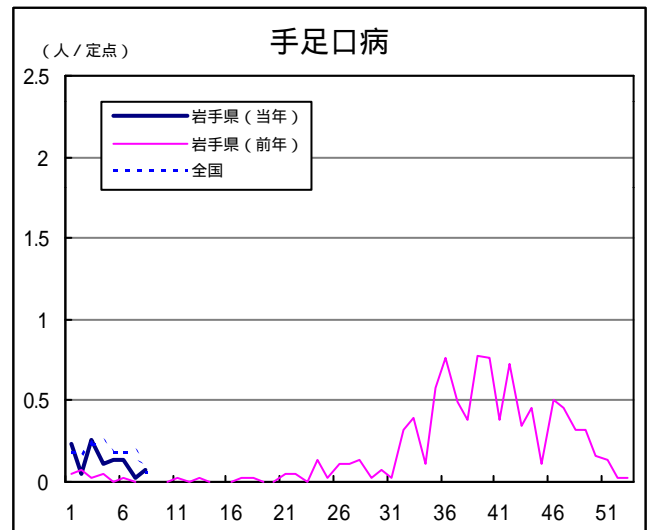
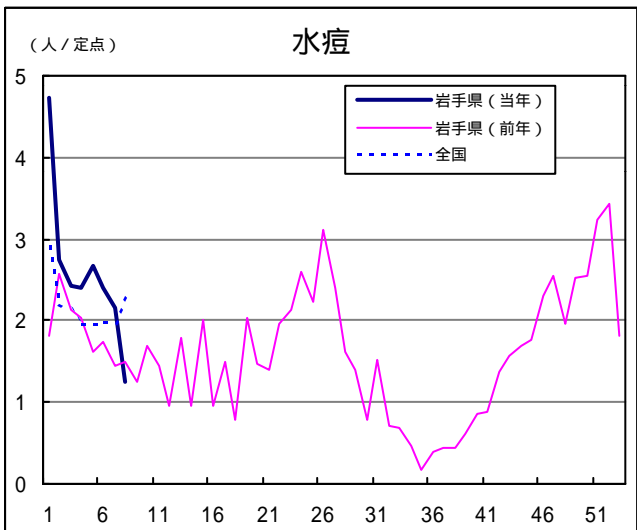
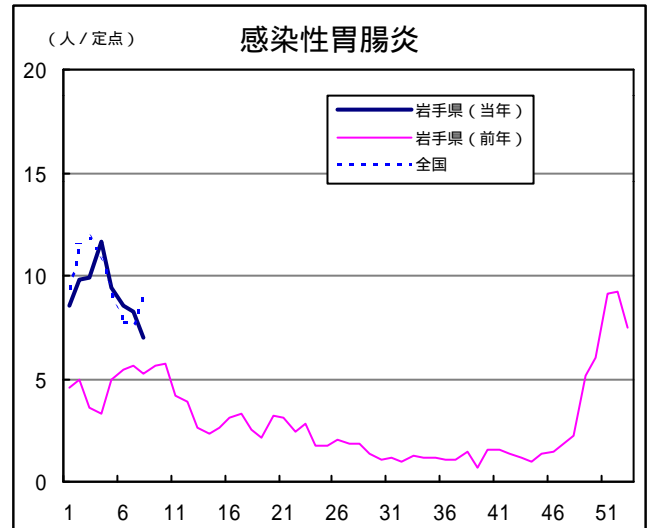
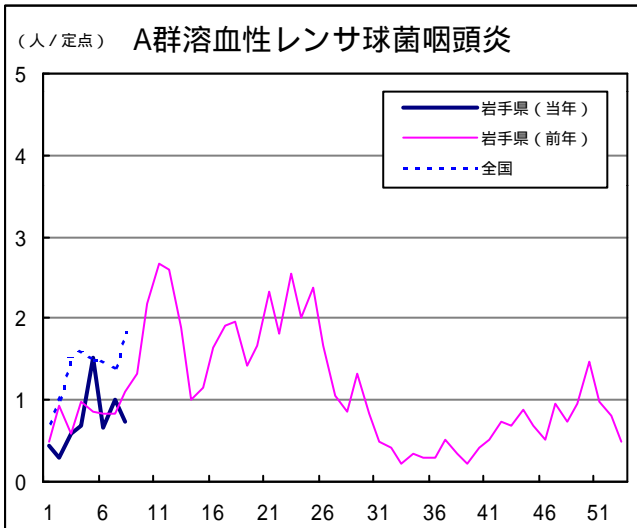
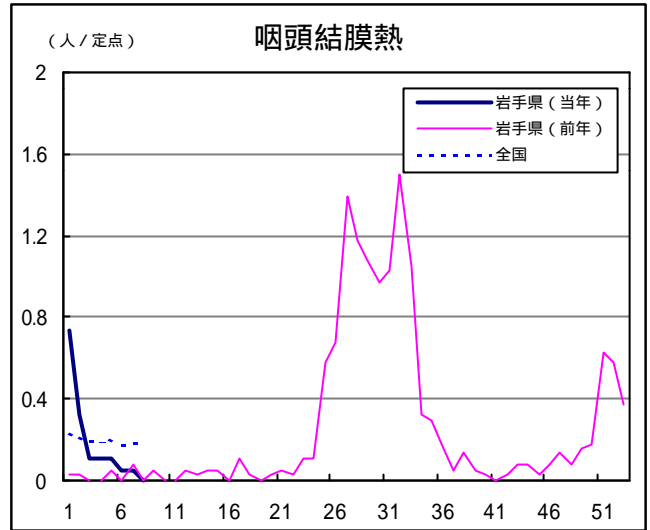
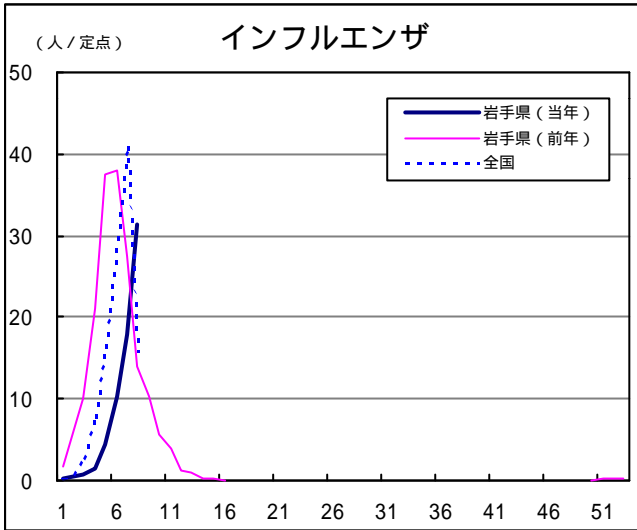
- ・インフルエンザ患者55名中、迅速診断キットでA型が18名、B型が37名であった。
- ・インフルエンザが近隣の複数の小学校で流行している。迅速診断キットでA型、B型がほぼ同数であった。

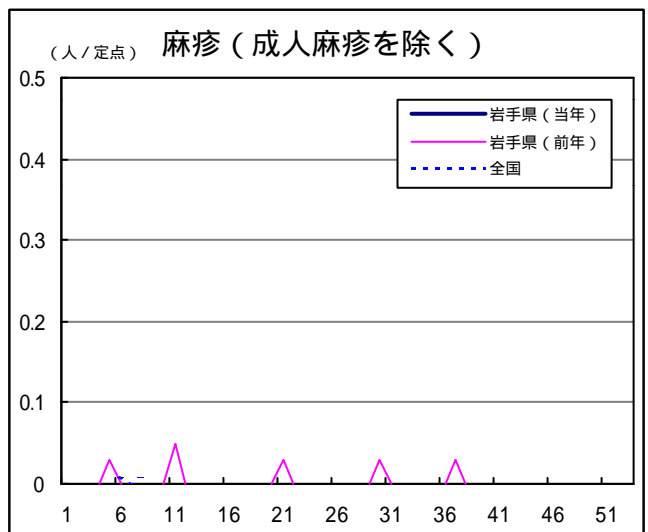
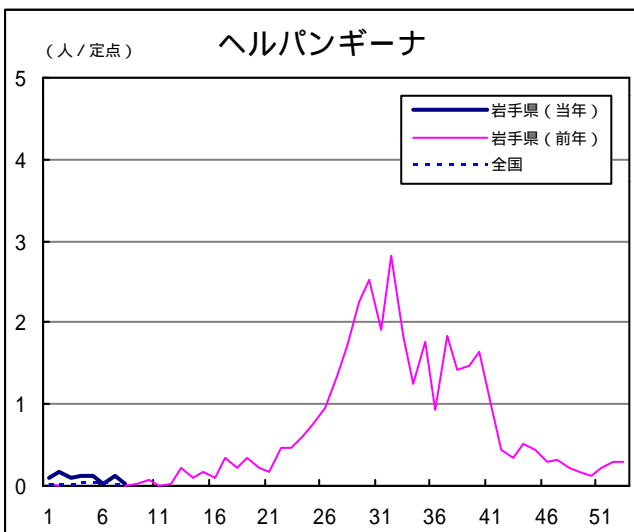
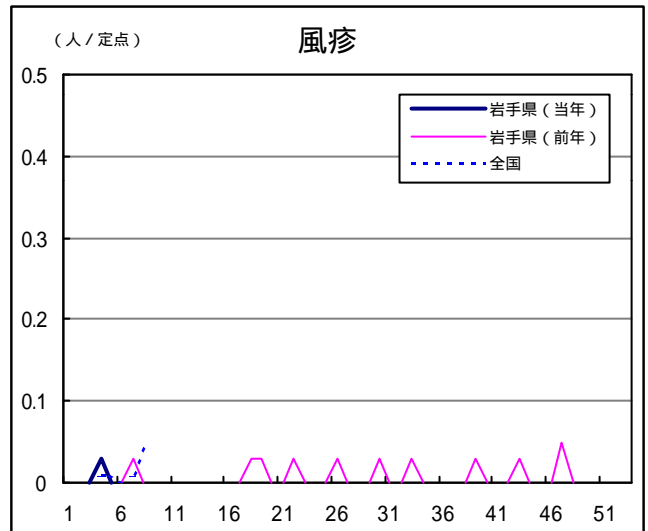
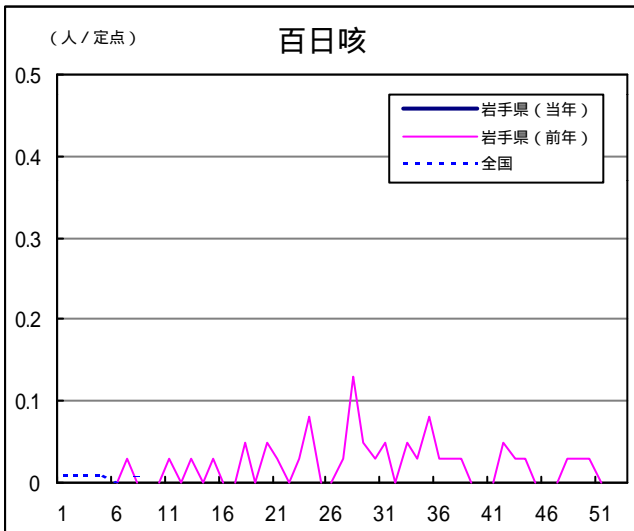
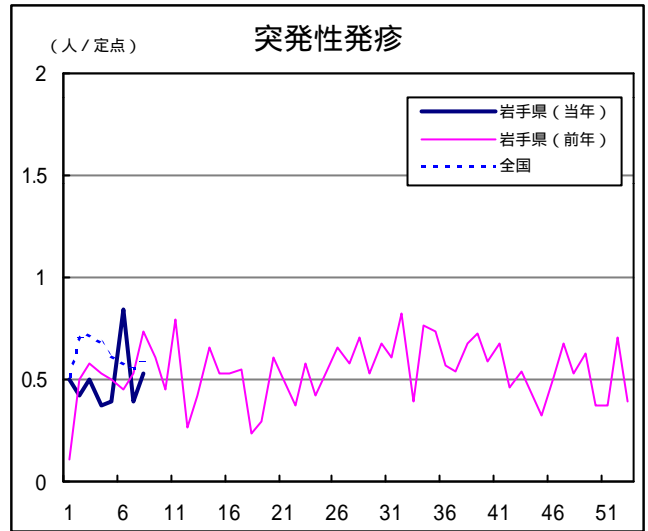
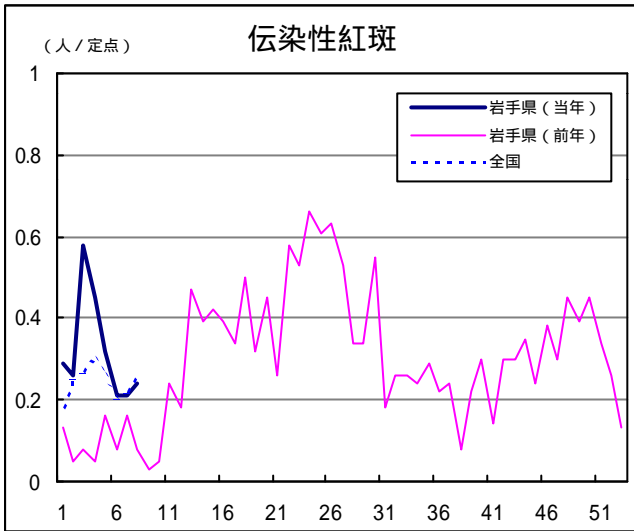
Q & A

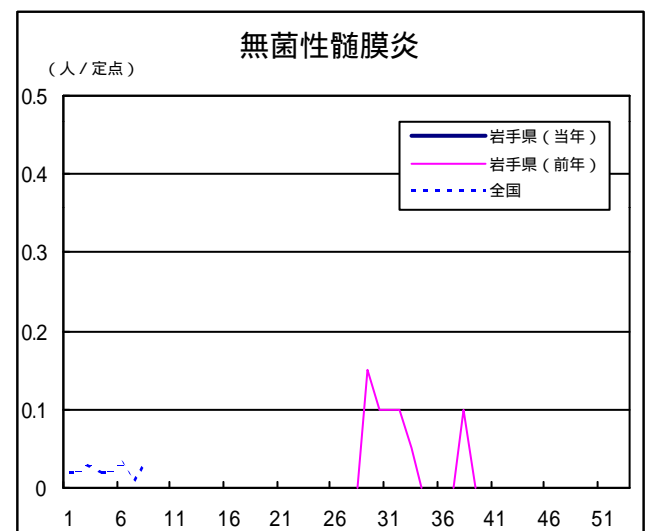
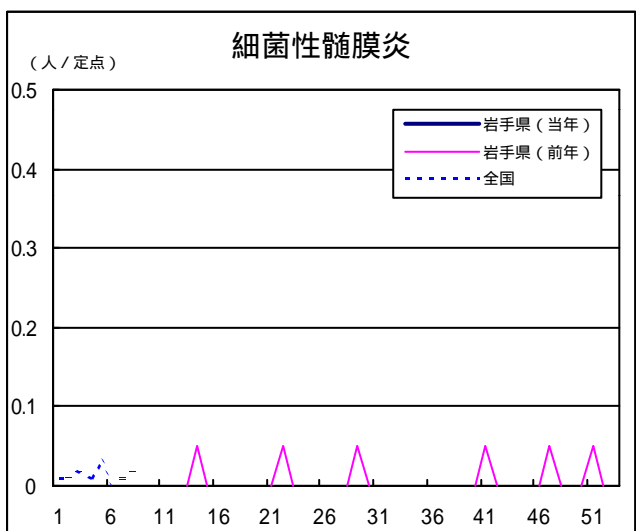
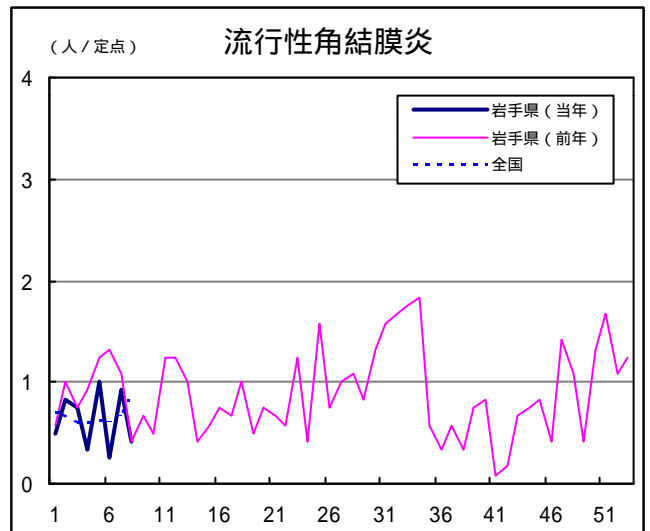
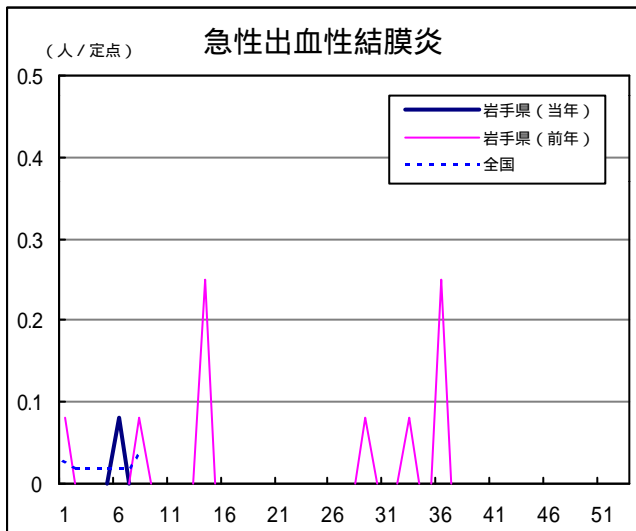
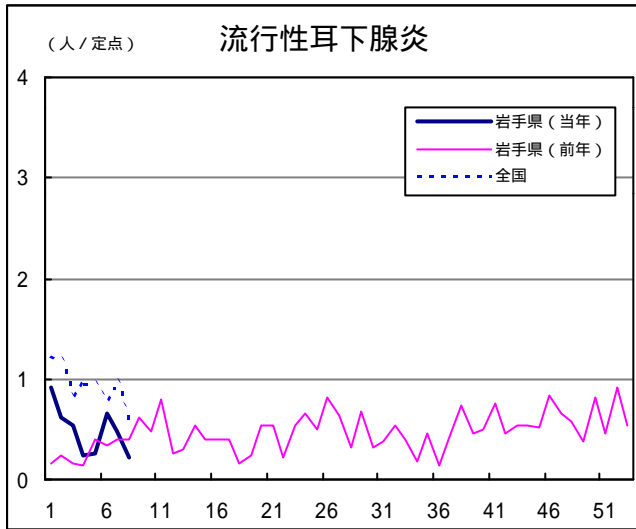
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

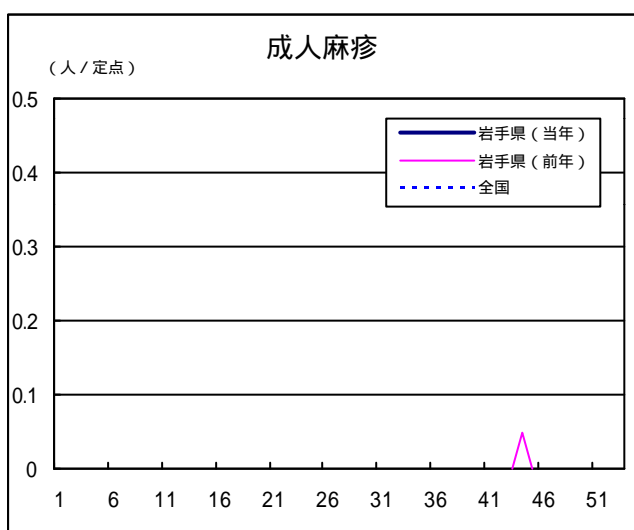
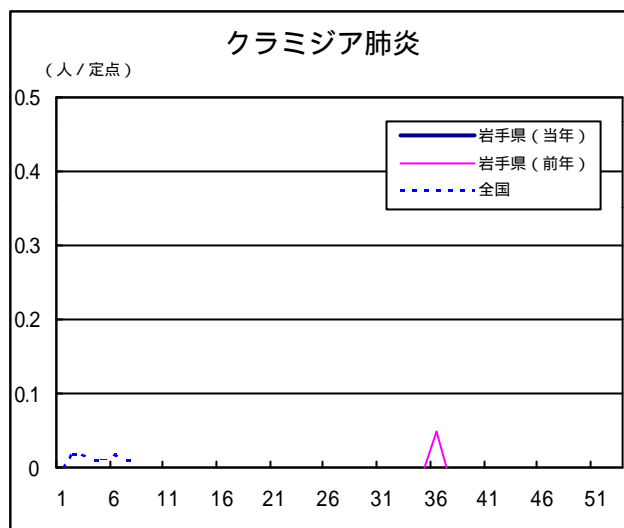
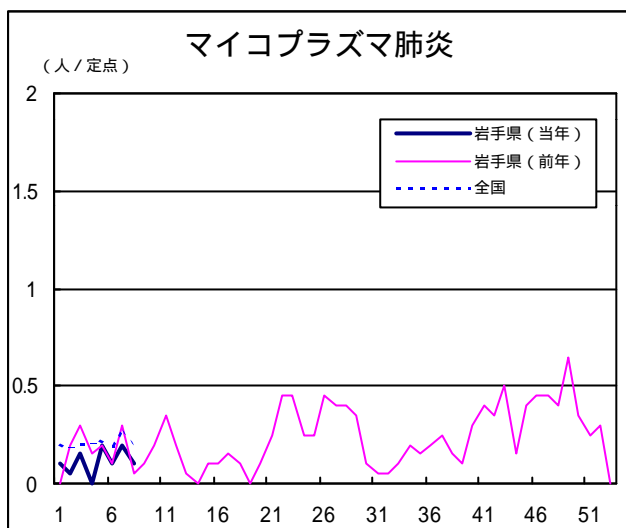
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成17年第8週 平成17年3月4日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>